

第31回 全国消防救助技術大会



主催 財団法人 全国消防協会

後援 総務省消防庁・全国消防長会

助成 日本財団

—ドラマチック レスキュー—

DRAMATIC RESCUE

(2002 NAGOYA THE 31ST)



2002年8月23日

会場

名古屋市消防学校

「Dramatic Rescue」をスローガンに、第三十一回全国消防救助技術大会が去る八月二十三日、名古屋市守山区の名古屋市消防学校において、石井消防庁長官をはじめ多くの来賓を迎えて盛大に挙行された。

この大会は、全国の救助隊員が一堂に会し、日頃鍛え抜いた消防救助技術を披露するとともに、互いの知識・技術を交換することにより、ますます複雑多様化する災害現場に即応できる高度な救助技術と強靱な体力、精神力を養い、研鑽するために、昭和四十七年から日本財団の助成を受けて毎年開催しているものである。この大会が平成元年の第十八回大会以来十三年ぶりの開催となる。この名古屋市は、日本のほぼ中央に位置し、新幹線、高速道路、空路など交通の便が良く、中部圏の政治、経済、文化の中心で、四百年の歴史と伝統の上に築かれた国際産業文化都市であり、人口は約二百十八万人である。また、地域の約四分の一が焼失した太平洋戦争後の復興事業の一環として、都市計画に基づき幅百メートルの道路が建設されるなど、防災の観点からも注目されています。さて、大会当日は、猛暑が続いた今年の夏を忘れさせるような爽やかな日となったが、これから稽舞台に立つ隊員たちの訓練に臨む意気込みや救助に対する情熱は、まさに真夏の太陽の如く熱く燃えさかっていたに違いない。また、早朝より全国各地から応援に駆けつけた一般の方や消防関係者など約七千名で埋め尽くされた会場内は、開会前から熱気と興奮に包まれ、隊員たちが繰り広げる熱き大会が始まるのを今か今かと待ち構えていた。

午前九時十五分、名古屋市消防局音楽隊の軽快な演奏に合わせ、全国九地区支部から選抜された九百三十九名の精鋭たちが堂々とした入場を行い、開催地消防長である小川名古屋消防局長の声高らかな開会宣言で大会の幕は開いた。

開会式では、国旗・大会旗の掲揚後、消防使命達成のため殉職された消防職員の御霊に対して黙とうを捧げ、続いて、大会会長である杉村財団全国消防協会会長、松原名古屋市長のあいさつ、石井消防庁長官、神田愛知県知事、徳田財団日本消防協会会長(代理)、杉原理事長の祝辞と続き、多数の方々からの祝電を代表して片山総務大臣からの祝電が披露された。さらに、大会審判長の渡邊北九州市消防局長による審判長指示の後、出場隊員を代表して名古屋消防局の犬塚義和隊員が力強く隊員宣誓を

行った。

開会式の後、陸上会場において、につぼんと真ん中祭り普及振興会の皆さんによる「につぼんと真ん中祭り」が披露され、熱い演技が会場内の熱気をさらに盛り上げていった。

いよいよ訓練の開始である。全国から選りすぐられた精鋭たちの眼差しは一段と鋭くなり、出番に臨む。俊敏でしなやかな動き、強靱な体力、磨き抜かれた技が次々と披露されると、隊員を熱心に見守る観覧席からは激励と慰勞の拍手が絶え間なく沸き起こり、会場内の盛り上がりはピークに達していった。

会場周辺では、隊員たちが互いの健闘を讃え合う姿や再会を誓う姿が随所で見受けられ、全国の救助隊員の絆は、より一層固いものとなった。

すべての訓練が終了し、未だ熱気と興奮がさめやらぬ中、名古屋市消防音楽隊とカラーガード隊のリリーエンゼルによる軽快な音楽と、息の合った特別演技が次々に披露されると、会場内には、新たな感動の輪が広がっていった。

閉会式では、大会会長である杉村東京消防庁消防総監から「熱気溢れる大会だった。それぞれの種目において、皆さん方の日頃の成果が十分発揮されたものと確信している。特に今回の大会では、減点を受けた種目が非常に少なかったことが特徴である。このことは、今回で第三十一回を迎えた消防救助技術大会において、皆さんの基本的な技術が十分高まったものと評価している。この素晴らしい知識、技術、経験をそれぞれの消防本部に持ち帰り、市民の安全安心のために貢献していただきたい。」との講評があった。国旗降納に続いて、大会旗が小川名古屋消防局長から次期開催地の山内仙台消防局長に引き継がれた後、小川名古屋消防局長が閉会を宣言すると、大空に「来年は仙台で会いましょう」と記された多数のフライングチューブがたなびき、第三十一回全国消防救助技術大会の幕は静かに閉じた。

猛暑の中、名古屋市消防局の皆様をはじめ、会場設営及び大会運営に当たられました全ての方々に対し、衷心より感謝申し上げます。

あいさつ



(財)全国消防協会

会長 杉村 哲也

本日、ここ名古屋市において、第三十一回全国消防救助技術大会を開催いたしましたところ、石井消防庁長官、神田愛知県知事をはじめ、多数のご来賓のご臨席を賜り、このように盛大に開会できますことを厚くお礼申し上げます。

さて、この大会は、各種災害から地域住民の安全を守るため、全国から選ばれた救助隊員が一堂に会し、救助技術の向上と錬磨、研さんを図ることなどを目的として、昭和四十七年から実施しているものであり、今回で三十一回目を迎えました。

この間、我が国の消防救助技術は、隊員の皆さんのためまぬ訓練の積み重ねと、各消防本部並びに関係機関の各種資器材の改良・開発、活用技術の研究により、着実に向上しております。

また、各隊員は、本大会への参加を通じ、隊員相互の交流をはじめ、強靱な体力と精神力の養成など、多大な成果を挙げてまいりました。

これらの成果は、国内の災害における緊急消防援助隊の活動はもとより、海外での国際消防救助隊の活動に遺憾なく発揮され、高い評価を得ております。

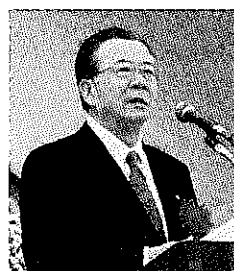
しかしながら、地域住民の安全を脅かす災害は後を絶たず、各種自然災害や多数の犠牲者を伴う火災の相次ぐ発生により、地域住民の安全に対する関心は一段と高まりをみせ、消防に寄せる期待は益々大きくなっております。

参加隊員の皆さんは、本大会において、これまでの訓練成果を存分に発揮し、所期の目標を達成するとともに、今後、より一層救助技術の錬磨・向上に努め、地域住民の負託に応えられるよう切望いたします。

結びに、ご列席の皆様をますますのご健勝を祈念申し上げ、挨拶といたします。



祝 辞
(財)日本消防協会会長(代理)
杉原 正純



祝 辞
愛知県知事
神田 真秋



祝 辞
消防庁長官
石井 隆一



あいさつ
名古屋市長
松原 武久



次期開催地あいさつ
仙台市消防局長
山内 伸一



審判長指示
北九州市消防局長
渡邊 崇浩



開会宣言・閉会宣言
名古屋市消防局長
小川 誠

◆陸上の部◆

斜めブリッジ救助(団体)



五人一組(要救助者を含む)で、三連はしごを活用して高さ七メートルの塔上に進入し、救助ロープで斜めブリッジ線を展張して要救助者を救出した後、脱出するため。高所から迅速に要救助者を救出するための訓練。

〔標準所要時間一四〇秒〕

表彰者

〔北海道〕

札幌 市(局)

難波 秀樹
澤村 昌之
岡 勝博
藤田 亮平
半田 英右
多田 亮
飯田 浩寿
松本 貴宏
大藤 健
鶴田 豪

北見地区消防組合

〔東北〕

仙台 市(局)

山田 敏夫
小林 邦彦
及川 裕己
阿部 充宏
林 昌一
新井 悟

上越地域消防事務組合

〔関東〕

那珂瓜連地区事務組合

さいたま市

さいたま市

千葉 市(局)

千葉 市(局)

成田 市

相模原市

〔東海〕

岡崎 市

石川 宏幸
小林 功和
竹内信二郎
丸山 歩

小田倉 力
小林 宏樹
大内 徹
小高 直人
木村 匠
八角 邦彦
小島 周一
星野 浩幸
及川 真樹
辻 直人
荒井 広伸
長澤 透
杉内 潔
石川 浩二
大塚 秀明
高柳 正守
大野 光徳
中野 雅一
高木 忠道
齋藤 雅之
齊藤 俊夫
鈴木 史章
吉田 康明
山野 祐三
川西 誠
大木 拓
田中 真仁
平山 剛士
小貫 和明
平野 千里
三橋 守
清水 俊伸
出町 友宏
林 大吾
坂田 樹紀

〔近畿〕

大阪 市(局)

大阪 市(局)

豊明 市

小栗 宏之
和藤 克彦
水野 健一
寺村 公泰
秋田 邦博
大川 邦博
長居 優光
込山 隆
堀口 展幸
野瀬 博隆
松浦 敏之
木野 武志
伊藤 大輔
奥村 功
田中 修
永尾 健太

〔中国〕

柳井地区広域消防組合

岩国地区消防組合

〔四国〕

高松 市(局)

〔九州〕

福岡県南広域消防組合

佐世保市(局)

はしご登はん(個人)



自己確保の命綱を結索した後、垂直はしごを一五メートル登はんする。災害建物への進入等、消防活動には欠かせない訓練。

〔標準所要時間一四〇秒〕

表彰者

〔北海道〕

西胆振消防組合

千歳 市

北後志消防組合

〔東北〕

鹿角広域行政組合

山形 市

鶴岡地区消防事務組合

水原 郷

〔関東〕

市川 市(局)

佐倉市八街市酒々井町消防組合

八日市場市他三町消防組合

旭市他三町消防組合

鎌ヶ谷 市

東京消防庁

東京消防庁

東京消防庁

逗子 市

飯田広域

富士 市

〔東海〕

富士 市

工藤 晃也
小本 英世
松林 正悟

田鎖 和幸
黒沼 義之
加藤 伸
後藤 朋和

中山 洋介

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

飯嶋 竜平

知多中部広域事務組合 村井 義典

西尾市 小林 将人

常滑市 桑山 弘章

海部南部消防組合 佐藤 弘光

宇治市 辻 大介

大和郡山市 松枝 正樹

中和広域消防組合 井上 仁志

大 阪 市 梶原 貴之

東大阪市 甲田 雅哉

大阪狭山市 寺脇 武志

熊取町 碓井 勝也

出雲市外4町広域消防組合 安田 竜二

雲 南 陶山 稔

板野東部消防組合 赤澤 卓哉

仁淀消防組合 藤岡 久人

宗像地区 松井 宏介

福岡県南広域消防組合 中嶋 賛幸

長崎 市 下田 健司

大隅肝属地区消防組合 郷原 英行



ロープブリッジ渡過(個人)

水平に展張された渡過ロープ(20メートル)(往復40メートル)を往路はセーラー渡過、復路はモンキー渡過する。ロー

ブ渡過の基本的な訓練。 [標準所要時間(八秒)]

表彰者

【北海道】 室蘭市 浜口 明

伊達市 大場 雅史

上川南部消防事務組合 吉村 晋吾

上川南部消防事務組合 田中 智幸

【東北】 鷹巣阿仁広域市町村圏組合 金田 光明

盛岡地区広域行政事務組合 野辺地 誠

仙台市 北園 貴教

石巻地区広域行政事務組合 佐藤 洋

相馬地方広域 伏見 豊

【関東】 利根沼田広域 小林 崇紀

新治地方広域事務組合 嶋田 勇一

所沢市 野崎 浩行

安房郡市広域市町村圏事務組合 小谷 武夫

佐原市外五町消防組合 石原 譲治

習志野市 風見 利勝

川崎市 大川内 暁生

川崎市 山中 勝

横須賀市 前田 臣史

富士五湖広域行政事務組合 富土五湖 小河原 章

上田地域広域連合 赤尾 喜行

松本広域 宮澤 弥

【東海】 焼津市消防防災局 力石 佑介

碧南市 小笠原 主祐

海部東部消防組合 安藤 正

海部南部消防組合 飯田 祐治

【近畿】 紀勢地区広域消防組合 谷口 太一郎

金沢市 安原 朋宏

【近畿】 松任石川広域事務組合 嶋中 高智

京都 市 尾本 幸伸

大阪 市 中橋 健

神戸市 山下 敬之

西宮市 藤本 弘也

西宮市 吉田 紀人

【中国】 津山圏域消防組合 滝山 知由

益田広域 三浦 拓

益田広域 斎藤源太郎

【四国】 仲多度南部消防組合 宮川 直行

宇摩地区広域市町村圏組合 渡邊 雅人

山田消防組合 岡田 匡史

【九州】 福岡県南広域消防組合 田中 宏明

福岡県南広域消防組合 諫山 正一

八代広域行政事務組合 米村 正成

阿蘇広域行政事務組合 甲斐龍太郎

川内地区消防組合 上村 幸司



ほふく救出(団体)

三人一組(要救助者を含む)で、一人が空気呼吸器を着装して長さ八メートルの煙道内を検索し、要救助者を屋外に救出した後、二人で安全地点まで搬送する。ビルや地下街等で煙に巻かれた人を救出するための訓練。

[標準所要時間七〇秒]

表彰者

【北海道】 札幌市 高橋 和史

札幌市 三吉 景一

【東北】 曾根 敏夫

最上広域市町村圏事務組合 黒坂 幹郎

井上 純二

八畷 篤史

【関東】 大田地区消防組合 川島 秀紀

村上 正司

赤石 浩良

小柳 純一

南雲 和弘

藤谷 茂俊

大塚 隆雄

早川 良信

東京消防庁 梅沢 新

丸本 孝

高柳 和也

山田 哲也

杉山 信彦

小粥 政儀

伊藤 大典

二宮 正博

安藤 勇門

福島 文男

【東海】 あすけ地域消防組合 阿垣 文男

坂田 郡 日比野 正智

丹後広域消防組合 伏木 貴則

中川 公明

木下 夢大

井上 忠司

山本 景一

【近畿】 堺市高石市消防組合 上野栄 太郎

伊丹市 辻 忠

田尻 武誌

阪上 三浩

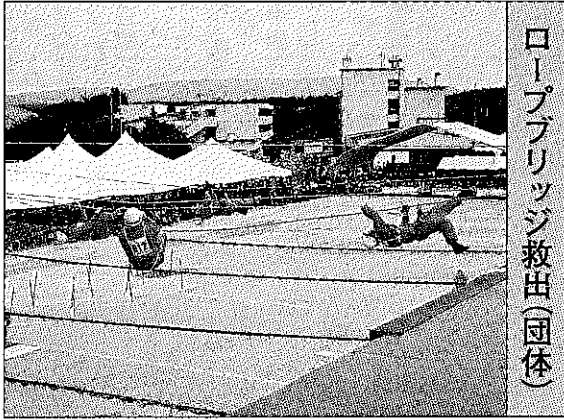
仲谷 正毅

【中国】
鳥取県西部広域行政管理組合
福本 和也

【四国】
大洲地区広域消防事務組合
大谷 祐司
宮平 健一
吉木 和宏

【九州】
粕屋北部
熊本市局
大口市外四町消防組合

中嶋 博文
山崎 陽平
高本 金充
水上 和弥
薄 達也
田中 英治
緒方 辰男
中原 一人
西寺 一真
徳田 哲士
若松 大作
諏訪 雅樹



ロープブリッジ救出(団体)

四人一組(要救助者を含む)で、二人が水平に展開された渡過ロープ(20メートル)により対面する塔上へ進入し、要救助者を救出ロープに吊り下げてけん引

して救出した後、脱出する。要救助者を隣の建物等から進入し、救出することを想定した訓練。
【標準所要時間七五秒】

表彰者

【北海道】
函館市

札幌市局

【東北】
十和田地域広域事務組合

杉山 拓也
向山 豊
音坂 勇一
小笠原 仁
渡邊 則幸
青木 繁久
早坂 誠
永見 陽介
佐藤 賢
太田 光佳
伊藤 健
三浦 祐二
若生 努
熊坂 武
柳橋 健一
小椋 慶容

鶴岡地区消防事務組合

仙台市局

【関東】
さいたま市

竹内 光男
榎本 勝幸
櫻井 康一
高安 宏忠
並木 昭憲
森 裕史
福島 昌明
市川 昌寿
石後岡修二
小島 智也
高松 誠
須貝 正孝

所沢市
千葉市局

千葉市局
船橋市局

八日市場市外三町消防組合

浦安市

相模原市

田方

【東海】
岡崎市

知多中部広域事務組合

【東近畿】
金沢市

西和消防組合

吉野広域行政組合

白井 孝広
石橋 伸治
岡田 幸治
重田 三郎
大木 義則
木村 吉宏
湯川 達也
本橋 清司
越川 好嗣
山崎 慎一
小川 正貴
石田 善信
荻原 和広
藤松 善一
梅木 栄
柳下 寛
野口 弘樹
石河 良介
古田 直樹
原田 隆三
小寺 淳也
熊谷 佳和
園部 元康
佐藤 大輔
加藤 孝一
大山 竜
吉口 曉啓
白川 智也
間瀬 誠
平松 泰行
竹内 健悟
金田 岳夫
石川 勝
高野 徳人
小森 富夫
鳴瀬 恭介
橋本 強
森田 健志
西岡 秀樹
浦川 博
森口 博
植平 智

【近畿】
枚方寝屋川消防組合

茨木市

姫路市局

【中国】
鳥取県西部広域行政管理組合

江津市外7町村消防組合

【四国】
東宇和

【九州】
佐賀広域局

天草広域連合

裏西 隆昭
榎谷 敏由
北邨 清史
吉岡 克典
北田 明弘
清水 健治
中尾 雅彦
中尾 雅彦
板井 孝広
山本 裕也
中野 博信
山名 康司
西田 和也
杉本 将一
青戸 一之
藤友 真人
安達 智之
恵美 智平
野上 礼司
野中 智也
平床 敦
坂本 真二
植木 宏次
福島 直哉
平 達也
三瀬 崇
徳富 宏明
樺島 清貴
脇山 尚
船津 典孝
金子 孝行
並崎 保夫
小林 隆伸
江崎 真吾

ロープ登はん(個人)



塔上から垂下されたロープを壁面を蹴ったり、足にロープを巻き付けることなく、手だけを使って一五メートル登はんする。

〔標準登はん高一五メートル〕

表彰者

〔北海道〕

伊達市 名越 孝人
北広島市 河野 芳徳

〔東北〕

鷹巣阿仁広域市町村圏組合 中嶋 伸博
盛岡地区広域行政事務組合 吉田 貴也
南 佐 渡 若林 孝至

〔関東〕

筑西広域市町村圏事務組合 古橋 昭法
筑西広域市町村圏事務組合 飯塚 茂
千葉 市 田邊 達也
印西地区消防組合 稲垣 裕士
藤沢市 川島 勝
逗子市 鈴木 頼嗣
峡南広域行政組合 小林 雷
相良町外2町広域施設組合 森下 善弘

〔東海〕

知多南部消防組合 下村 豊

あすけ地域消防組合 鈴木 俊浩
〔東近畿〕 金沢市 松本 剛
京都市 山本 昇

〔近畿〕

大 阪 市 米田 治朗
大 阪 市 鳥飼 孝二
池 田 市 龍 浩史
熊 取 町 上原 達司

〔中国〕

益田広域 潮 英之
萩地区広域市町村圏組合 佐々木賢二

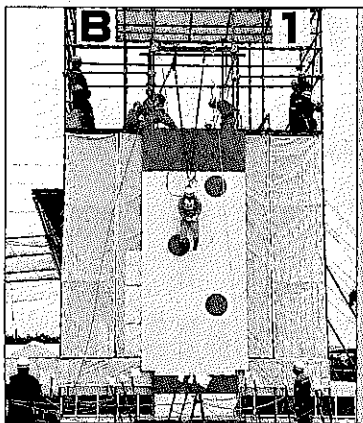
〔四国〕

海部消防組合 亀井 知裕
香南消防組合 別役 三省

〔九州〕

北九州市 飯田 芳朗
北九州市 吉木 輝仁
鳥栖・三養基地区消防事務組合 増岡 正人

引揚救助(団体)



五人一組(要救助者を含む)で二人が空
気呼吸器を着装して塔上から塔下へ降下
し、検索後、要救助者を塔下へ搬送し、
四人で協力して塔上へ救出した後、ロー
プ登はんにより脱出する。地下やマンホ
ール等での災害を想定した訓練。

〔標準所要時間一五〇秒〕

表彰者

〔北海道〕

札幌市 功一

恵庭市 孝志

〔東北〕 仙台市 卓

新潟市 隆信

〔関東〕 新治地方広域事務組合

さいたま市 均

千葉市 俊也

松戸市 大輔

市原市 宣弘

山武郡市広域行政組合

東京消防庁

〔東海〕 岡崎市

西春日井郡西部消防組合

〔東近畿〕 金沢市

西和消防組合

〔近畿〕 堺市高石市消防組合

柏原羽曳野藤井寺消防組合

三 出 良憲

小 出 祥朗

片 岡 浩一

三 浦 博久

岩 澤 和功

戸 村 勝弘

坂 本 良二

吾 妻 智光

今 巧

菊 池 伸

丸 山 敦

當 山 義昌

片 桐 智男

鈴 木 健一

宮 瀬 友宏

山 田 真寛

加 藤 貴俊

長 嶋 健太

堀 田 裕也

白 野 智之

坪 井 裕一

喜 多 信博

笹 木 真司

蔵 田 祐司

【中国】

広島市(備)

松井 秀樹

池田 誠之

竹厚 裕介

六日市 健

植林 博之

小田 力也

下関地区広域行政事務組合

永野 照和

伊東 幸雄

坂本 和憲

廣渡 敦

内田 吉則

吉本 剛

宮本 利春

川村 和裕

植松 敬二

日浅 敬二

浦 勝

中村 政臣

福井 康文

瀬戸口昌宏

西 藏人

吉満 正幸

西原 悟史

上坊 義政

東 大介

甲斐 嗣朗

【四国】

徳島中央広域連合

【九州】

糸 島

日置地区



ロープ応用登はん(団体)

表彰者

登はん者と補助者が二人一組で協力し、器材を使わずに塔上から垂下されたロープを一五メートル登はんする。
〔標準所要時間一六秒〕

【北海道】

南渡島消防事務組合

砂川地区広域消防組合

村山市

郡山地方広域消防組合

新発田地域広域事務組合

栃木地区広域行政事務組合

茨城西南地方広域市町村圏事務組合

埼玉県中央広域

船橋市(備)

習志野市

東京消防庁

厚木市

上田地方広域連合

諏訪広域

【東海】

瀬戸市

海部東部消防組合

【東近畿】

宇治市

丹後広域消防組合

大阪(備)

明石市

芦屋市

【中国】

広島市(備)

尾道地区

【四国】

讃岐地区広域

美馬西部消防組合

北九州市(備)

北九州市(備)

佐賀広域(備)

表彰者

五人一組(補助者を含む)で四人が緊密な連携の下、一致協力して「乗り越える」「登る」「渡る」「降りる」「濃煙を通過する」の基本動作により五つの障害を突破する。災害現場の様々な障害を想定した訓練。
〔標準所要時間一九五秒〕

【北海道】

札幌市(備)

小樽市

【東北】

山形市

喜多方地方広域市町村圏組合

【関東】

土浦市

川口市

松戸市(備)

【九州】

宇治市

丹後広域消防組合

大阪(備)

明石市

芦屋市

【中国】

広島市(備)

尾道地区

【四国】

讃岐地区広域

美馬西部消防組合

北九州市(備)

北九州市(備)

佐賀広域(備)

宇治市

丹後広域消防組合

大阪(備)

明石市

芦屋市

【中国】

広島市(備)

尾道地区

大西 竜太
須川 弘也
村野 二郎
木村 雅弘
中尾 太志
直松 幸司
古林 淳志
松原 励史
山西 暁介
小川 慶太
山田美紀男
福田 勝也
河尻 幸治
塩出 和司
大山 淳輔
多田 等
加藤 泰丈
十川 深
古屋 俊輔
松田 修
片山 和彦
梅津 圭史
秀瀬 和之
野口 直哉

表彰者

〔標準所要時間一九五秒〕

柴山 邦孝
佐伯 紀章
長谷川大史
井坂 敏和
館山 勉
川村 寛
林 竜哉
本間 貴志
澤 宣仁
佐藤 隆史

川合 篤
長岡 孝儒
秋葉 卓
小林 敬和
佐藤 奨
泉 秀典
穴澤 嘉智
白井 隆一
折笠 貴行
渡部 敦

古仁所利一
渡辺喜世志
太田 丈晴
菊地 昌典
小島 博
鴨井 満
石山 浩司
猪飼 高弘
落合 崇
田中 友晴
工藤 一也
高橋 道洋

喜多方地方広域市町村圏組合

土浦市

川口市

松戸市(備)

松戸市(局)

東京消防庁

東京消防庁

御殿場市・小山町広域行政組合

【東海】

岡崎市

恵南消防組合

【東近畿】

京都市(局)

伊都消防組合

【近畿】
堺市高石市消防組合

柏原羽曳野藤井寺消防組合

神戸市(局)

【中国】

広島市(局)

【四国】

高知市(局)

【九州】

粕屋南部

鹿児島市(局)

松下 正

西島 暢洋

上野 光久

川崎 秀樹

森 秀人

房本 太郎

中納 成和

水島 竜児

堀内 勝也

中村 哲朗

由良 晃始

岡本 晃始

菅原 聖次

三浦 直樹

二見 広一

中本 正孝

中井 英視

沖中 秀次

児玉 勉

中沢 一郎

武内 良樹

原 信仁

岡田 和樹

清水 浩次

中山 眞二

今泉 律吾

上別府 圭太

藤 貴晴

岡 茂伸

松田 寿人

緒方 敦

高橋 利幸

野間 真樹

田中 康郎

加治佐 勉

◆水上の部◆

複合検索 (個人)



マスク、スノーケル、フィンを着装し、スノーケリングで障害物(救命浮環)を突破しながら水中に沈められたリング四個を検索して、引き揚げる。水中の行方不明者の捜索を想定した訓練。
〔標準所要時間四〇秒〕

表彰者

【東北】

仙台市(局)

いわき市

さいたま市

横浜市(局)

川崎市(局)

横須賀市(局)

藤沢市(局)

長野市(局)

西川 禎裕

空岡 実

山名 秀一

大西 祐司

福田 義彦

藤川 幸博

天野 博之

清水 悟

大阪市(局)
守口市門真市消防組合
尼崎市(局)
尼崎市(局)

坂出 充
馬場 大輔
森岡 弘文
秋田 尚也

【中国】
賀茂広域行政組合
海田地区消防組合
松江地区広域行政組合

永松 康宏
植田 典秀
宮崎 哲人

【四国】
今治地区事務組合

浅海 大介

【九州】
鳥栖・三養基地区消防事務組合

松雪 竜次
日置 啓一
山下 博司

高遊原南消防組合
大隅肝属地区消防組合

大隅 啓一

基本泳法 (個人)



「じゅんか飛び込み」で入水した後、常に顔が水面に出た状態で、基本的な泳法である「ぬき手」と「平泳ぎ」でそれぞれ二五メートルずつ泳ぐ。水難救助の基本的な泳法を習得するための訓練。
〔標準所要時間四〇秒〕

表彰者

【東北】

大船渡地区消防組合

仙台市(局)

千葉市(局)
川崎市(局)

梅澤 聖史

千葉 典史

井上健太郎
辻本 学

清水町 岩月 利夫
裾野市 室伏 郷志

【東海】
名古屋市 松岡 雅也
名古屋市 山田 昌男
小牧市 藤野 昌男

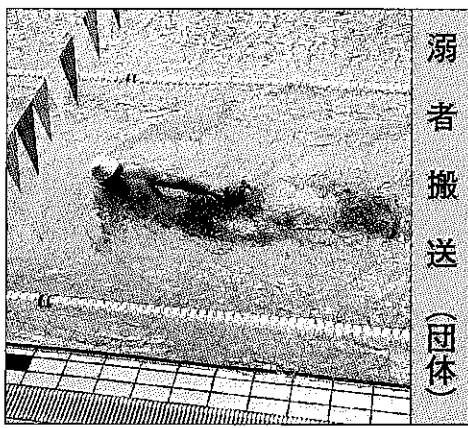
【東近畿】
松任石川広域事務組合 木下 康
大津市 黒島 和司
中和広域消防組合 東口 憲治

【近畿】
大阪市 西川 暢彦
枚方寝屋川消防組合 西口 幸仁
神戸市 笠松 学
神戸市 高橋 伸武

【中国】
笠岡地区消防組合 田村 弥久
鳥取県東部広域行政管理組合 上田 広大
防府市 工棟 徹

【四国】
宇摩地区広域市町村圏組合 青木 淑樹

【九州】
福岡市 松尾 恵太
大隅肝属地区消防組合 中村 隆幸
浦添市 松本 亮介



溺者搬送 (団体)

二人一組(要救助者を含む)で、救助者

が「じゅんか飛び込み」で入水後、要救助者(溺者)を注視しながら近づき、チンプルで確保した後、ヘアーキャリーにより救助する。
【標準所要時間四二秒】

表彰者

【北海道】
札幌市 芳賀 和彦
真壁 知子

【東北】
いわき市 鈴木 雅彦
齊藤 裕行

【関東】
さいたま市 山下 友之
齊藤 貴行
新濱 秀樹
三橋 亮
滝浦 良樹
橋本 剛広
福島 英人
菅 慶久
宇多 千絵
石田 拓也

千葉市 横浜市 逗子市 相模原市

【東海】
名古屋市 近藤 忍
南 十造
蟹江 裕二
加古 文男

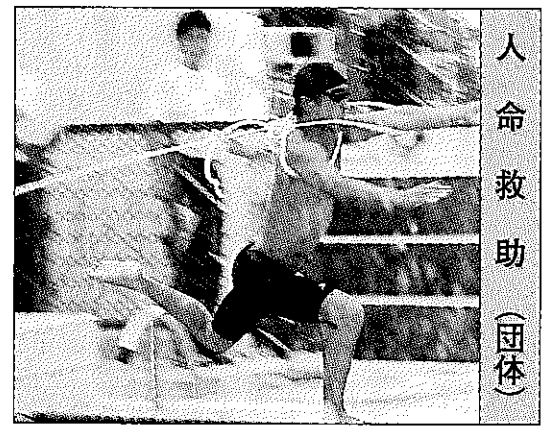
【東近畿】
中和広域消防組合 平井 清富
東口 憲治

【近畿】
大阪市 神谷 芳之
橋本 聡

【中国】
広島市 津元 伸太
小林 千秋

【九州】
佐賀広域 山口 博文
吉武 明彦
古庄 敦
福田 義久

熊本市



人命救助 (団体)

三人一組(要救助者を含む)で救助者が二重もやい結びのロープをたすぎ掛けにして要救助者の位置まで泳ぎ、要救助者をクロスチエストキャリーで確保し、補助者が救助ロープをたぐり寄せて救助した後、再び水没しつつある要救助者訓練人形を水面に引き揚げ、救助する。
【標準所要時間七三秒】

表彰者

【東北】
八戸地域広域市町村圏事務組合 三浦 恒雄
吉村 弥典
須藤 聡

【関東】
東京消防庁 北村 功司
勝田 崇
名見耶太一
福島 剛
芳垣 雅継
平田 守利

東京消防庁 重盛 篤樹
北野 充
北村 健

【東近畿】
大津市

【近畿】

守口市門真市消防組合 泰地 達也
吉本 親央
合田 誠

【中国】
呉市 下 隆俊
森本 努
丸山 裕司

【四国】
徳島市 向井 隆之
宮本 武彦
中村 公隆

【九州】
八代広域行政事務組合 甲斐 之浩
松村 暢也
山本 康裕

水中結索 (団体)



三人一組で水中の結索環境に、第一泳者は「もやい結び」、第二泳者は「巻き結び」、第三泳者は「ふた回りふた結び」のそれぞれ指定された三種のロープ結索を行う。水中におけるロープ結索技術を習得するための訓練。
【標準所要時間二〇秒】

表彰者

【東北】
いわき市 空岡 実
鈴木 雅彦

【関東】
東京消防庁

東京消防庁

横須賀市(局)

【東海】
岡崎市

小牧市

【東近畿】
大津市(局)

【近畿】
大阪市(局)

神戸市(局)

【中国】
津山圏域消防組合

【九州】
熊本市(局)

人吉下球磨消防組合

中軍 慶之

神保 雅聡

長嶺 和郎

菊地 太郎

田宮 慎二

中島 明陽

村上 哲郎

木村 洋士

佐藤 圭

栗原 誠

本崎 裕幸

榊原 宏和

中根 肇

野村 伸司

藤野 昌男

石井 洋行

弓坂 則行

北野 充

黒島 和司

堂本 昌裕

杉谷 雅也

小野 亨

有田 達洋

阿部 浩二

小松 康範

溺者救助 (団体)



三人一組(要救助者を含む)で救助者と補助者の二人が協力して浮環にロープを結着後、補助者が浮環をプール内へ投下して救助者が20メートル先の要救助者の位置まで搬送し、これに要救助者をつかまらせ、補助者がロープをたくり寄せて救助する。

【標準所要時間四三秒】

表彰者

【東北】
仙台市(局)

【関東】
千葉市(局)

東京消防庁

【東海】
岡崎市

碧南市

【東近畿】
京都市(局)

酒井 亮

鹿股 和彦

本間 満

井上健太郎

渡邊 道人

小山 宏

田宮 慎二

樋田 和俊

川部航之介

白石 繁雄

鈴木 修二

本崎 裕幸

都築 義貴

松田 智宏

古澤 悟

佐々木康裕

竹内 義雄

【近畿】

枚方寝屋川消防組合

神戸市(局)

【中国】
広島市(局)

【九州】
有明広域行政事務組合

佐藤 正和

小西 範将

山口 幸仁

竹本 暢

笠松 学

桐野 伸隆

矢野 孔明

田川 重信

中島 秀幸

麻田 信義

西村 澄生

中原 貴史

植原 修徳

水中検索救助 (団体)



四人一組で第一泳者が水面を、第二泳者が水中をそれぞれ検索し、水没している要救助者(訓練人形)を発見して水面へ引き揚げた後、第三泳者と第四泳者が協力して対岸の救出地点まで搬送し、救助する。

【標準所要時間一〇二秒】

表彰者

【東北】
仙台市(局)

野田 恭史
千葉 典史
酒井 亮

【関東】

さいたま市

横須賀市(局)

【東海】
小牧市

【東近畿】
京都市(局)

【近畿】
大阪市(局)

守口市門真市消防組合

【中国】
賀茂広域行政組合

【四国】
高松市(局)

【九州】
天草広域連合

兵藤 恒己

山下 友之

山名 秀一

秋吉 勉

伊藤 澄雄

佐藤 正和

佐藤 圭

木村 洋士

藤川 幸博

松野 直樹

伊藤 孝雄

野村 伸司

石井 洋行

井上 武

佐藤 正和

井上 健司

井崎 伸雄

小間阪直也

島山 裕幸

大濱修太郎

浦田 寿

泰地 達也

吉本 親央

山星 賢一

濱上 国広

インタビュー

インタビュ어의項目

- ① 今回の救助大会を見た感想は?
- ② あなたの持つ消防・救助のイメージは?
- ③ これからの消防隊・救助隊に期待するところは?
- ④ 消防に対する意見等があれば、お聞かせください。

◆水野静代さん(愛知県・右側)



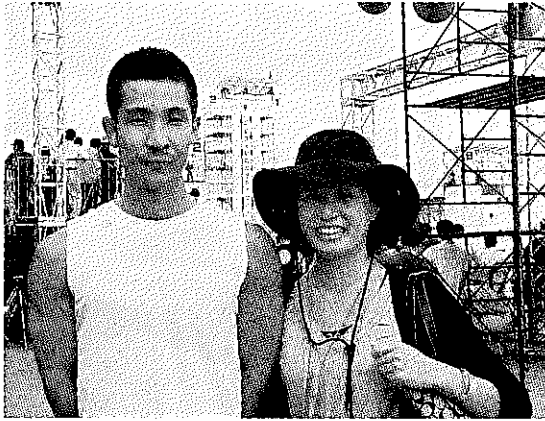
- ① 初めて見たけど、こんなに大規模だとは思わなかった。熱気ムンムン!!みんな一生懸命で、普段の仕事ぶりが分かるようでした。
- ② オレンジ、レスキュー、ファイヤー!!人命救助も大切ですが、消防のみならず、体に気をつけてほしい。
- ③ このような大会をもっとたくさん開いてもっとたくさんの人に技術の高さを知ってほしいと思う。
- ④ 苦勞が多いでしょうが、頑張ってください。応援しています。

◆丸山久代さん(岐阜県・左側)



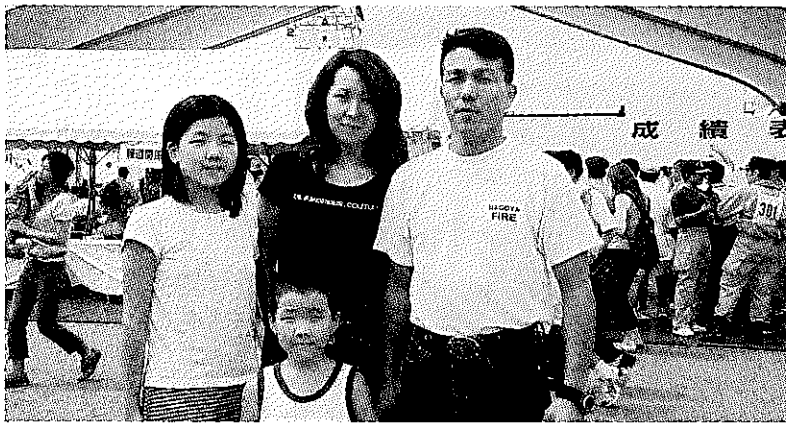
- ① 男らしさを感じた。機敏な動きに感動した。サーカスを見ているようで素晴らしかった。
- ② 遅い。命がけの仕事だと思った。
- ④ ご苦勞様です。

◆若木みずほさん(京都府・右側)



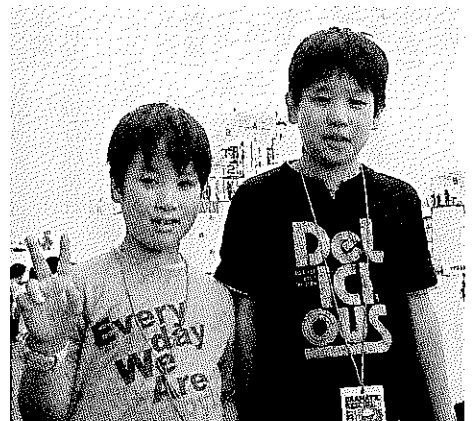
- ① 初めて全国大会を見て、本当に日本全国の救助隊員が集まっているすごいと思いました。はるばる新幹線で来て良かったと思いました。
- ② 偉大、オレンジ、筋肉。
- ③ このような素晴らしい全国大会を是非今後も続けてほしいです。
- ④ いろいろある世の中ですが、市民の安全を守ってほしいと思います。

◆川瀬直美さん(大阪府・右から二人目)



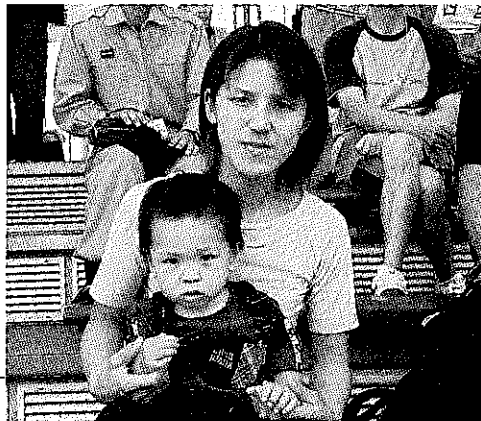
- ① 特に引揚救助の力強さと斜めブリッジのスピードに感動しました。
- ② 男らしくて、かっこいいイメージ
- ③ これからも、かっこよくて遅い消防隊、救助隊でいてください。
- ④ 全国レベルの大会をもっと増やしてほしい。

◆田沼祐樹さん(埼玉県・右側)



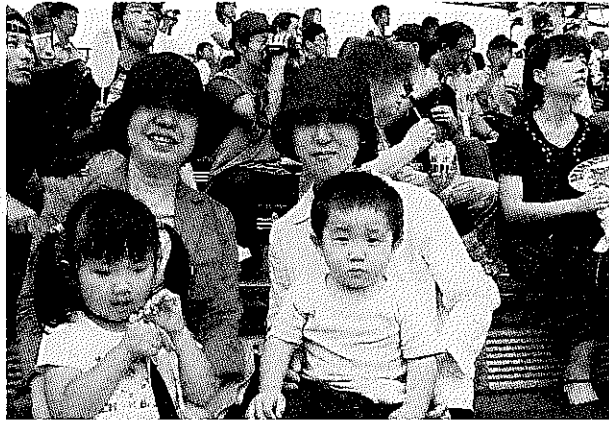
- ① オレンジの救助服がとってもかっこいいです。高いところにあるロープをすいすい渡り、すごいと思いました。
- ② 世のため人のために働く人々。クリンな公務員かな?
- ③ 日本国内にとどまらず、世界でも活躍してほしい。
- ④ 大変な仕事ですが、頑張ってください。

◆和田久美子さん(高知県)



- ① 全国大会を初めて見て隊員の皆さんの動きに驚きました。日頃の成果が出ていると思いました。
- ② もし何かあっても、すぐ助けてくれる頼りになる。
- ③ これからも毎日の訓練を頑張ってください。
- ④ 誇りある仕事だと思っているので、自分に自信を持ち、頑張ってください。

◆潮和代さん(島根県・後列右側)



- ① 熱気に溢れ、日ごろの努力の跡が伺える。全国各地から、この大会を目指して頑張ってきた様子が分かり、とても素晴らしかった。
- ② いざという時に、とても頼りになる。火事・救急の際は一番に、第一線でお世話になる存在。出勤時に備えて、いつも体力作りに一生懸命、とてもがんばっていますね。
- ③ 不規則な職場環境の中、体を大切にしてください。みなさんの安全を守ってください。
- ④ これからも、全国大会が毎年開催されればいいですね。

◆上別府理恵さん(福岡県・右から二人目)



- ① さすが選ばれた人たち、すごいな！テレビで見るとような、昼夜関係なく災害現場で活躍しているイメージ。
- ② 一人でも多くの人を助けてください。

◆レオナルドさん(ブアテマラ・左側)

- ① 本場に素晴らしい大会だ。組織運営が非常にうまくいっている。日本の高度な救助技術を目の前で見て、学んだ技術を私の祖国に伝えられることは幸運で光栄である。
- ② 効率が非常に高く、安全確実、若い人の活躍が見られた。いつも最高のものを目指して切磋琢磨している。
- ③ 出来るだけ、多くの技術を日本の救助隊から学び、ブアテマラに伝えたい。
- ④ 日本で、安全が一番であることを学んだ。日本は、安全を確認した上で活動を始める。これは非常に大切なことで、世界で最も優れていると思う。本当の英雄は、現場で亡くなることではなく、如何に効率的な救助を行ったかである。

◆シャロンさん(ペルー・右側)

- ① 初めて救助大会を見学できて、とても良かった。隊員の熱意が伝わってくる。彼らの敏捷性、確実性、効率は非

常に素晴らしい。

- ② 安全を一番重要視していることに印象づけられた。また、秩序を重んじ、教育を大切にしている。
- ③ 日本の消防隊・救助隊の素晴らしい技術、態度を全て学び、出来るだけ多くの私の国の隊員たちに技術移転をした。
- ④ 現在ペルーでは大会がないので、このような消防士の間での大会を開催したい。大会を行うことで、年々、消防の技術の向上につながると思う。



レオナルドさん(左側) シャロンさん(右側)

◆アランさん(マダガスカル・左側)

- ① こういう大会を通じ、隊員の技術や意識を高めることが素晴らしいことだと思う。
- ② 技術は世界的に見ても高い。仕事においてもプロ意識を持っていて、とても熱心であると思う。
- ③ 熱意を持ち続け、世界的に指導する立場として技術の未熟な国々の手助けをしてほしいと思う。

◆ゴメールさん(ライリピン・右側)

- ① 技術・スピードともに素晴らしい。団結力を高めるためにも役立つことだ

と思う。

- ② 素晴らしい知識と技術を持っていて、世界的に見てもとてもレベルが高いと思う。
- ③ これからも、自分たちの業務に誇りを持って仕事をしてほしいと思う。



アランさん(左側) ゴメールさん(右側)

◆吉田治見さん(岩手県・右側)



- ① 三年連続して見学しているが、いつも感動を与えてくれます。
- ② もしもの時の安心感を与えてくれる。最高の職業だと思う。
- ③ 自分の体を大切に、これからも今以上に頑張つて救助に励んでほしい。
- ④ 大会だけではなく、現場でも大いに活躍してほしい。

◆田中育美さん(北海道・左側)



- ① 全国大会は初めて見ましたが、それぞれの地区の代表と言うことで、想像以上の迫力で驚きました。
- ② 命がけで、人の命を救う厳しい仕事。とても素晴らしいです。
- ③ これからも、強くて、優しく、頼りになる存在であってほしい。
- ④ 素晴らしい大会なので、テレビで放映し、より多くの人たちに、消防隊員の方々の訓練成果を見てもらえるようにすればよいと思う。

これまでの大会経過

- | | | | |
|------|---------------------------------------|------|--|
| 第1回 | 昭和47年9月28日
東京都 豊島園 | 第16回 | 昭和62年8月21日
千葉市 県消防学校 |
| 第2回 | 昭和48年9月21日
大阪市 扇町公園 | 第17回 | 昭和63年8月19日
横浜市 消防訓練センター |
| 第3回 | 昭和49年9月18日
横浜市 県立保土ヶ谷公園 | 第18回 | 平成元年8月25日
名古屋市 白川公園・瑞穂プール |
| 第4回 | 昭和50年9月10日
東京都 平和島公園 | 第19回 | 平成2年8月24日
広島市 中央公園・ファミリープール |
| 第5回 | 昭和51年9月10日
名古屋市 白川公園・瑞穂プール | 第20回 | 平成3年8月28日
大阪市 消防学校 |
| 第6回 | 昭和52年8月18日
横浜市 消防訓練センター | 第21回 | 平成4年8月28日
千葉市 県消防学校 |
| 第7回 | 昭和53年8月22日
千葉市 県消防学校 | 第22回 | 平成5年8月20日
福岡市 アジア太平洋センター建設用地
県立総合プール |
| 第8回 | 昭和54年8月24日
大阪市 消防学校 | 第23回 | 平成6年8月25日
京都市 消防学校 |
| 第9回 | 昭和55年8月29日
名古屋市 白川公園・瑞穂プール | 第24回 | 平成7年8月25日
北九州市 北九州市文化記念公園 |
| 第10回 | 昭和56年8月19日
横浜市 消防訓練センター | 第25回 | 平成8年8月23日
札幌市 札幌市消防訓練場・札幌平岸プール |
| 第11回 | 昭和57年8月19日
横浜市 消防訓練センター | 第26回 | 平成9年8月22日
千葉市 県消防学校 |
| 第12回 | 昭和58年8月19日
大阪市 大阪城公園・消防学校 | 第27回 | 平成10年8月28日
大阪市 消防学校 |
| 第13回 | 昭和59年8月24日
名古屋市 白川公園・瑞穂プール | 第28回 | 平成11年8月19日
横浜市 消防訓練センター |
| 第14回 | 昭和60年8月23日
広島市 中央公園・県立屋内プール | 第29回 | 平成12年8月18日
熊本市 市総合屋内プール(アクアドームくまもと) |
| 第15回 | 昭和61年8月22日
神戸市 市民防災総合センター・神戸市王子プール | 第30回 | 平成13年8月8日
東京都 豊洲訓練場・辰巳国際水泳場 |

大会ダイジェスト



